

## 低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事件名：海自八戸（29）鉄塔新設建築設計
- 2 入札日：平成29年9月20日
- 3 調査対象業者名：株式会社 建綜研
- 4 調査概要

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該価格で入札した理由は、業務の内容が鉄塔7基を新設する設計だが、過去の同種業務の実績の経験やデータの活用等により業務量総量の合理化が可能となった。また、7基の内、鉄塔の高さの違いが4種類であること、同一形状の鉄塔が4基あり、作図をパターン化することで図面作成の合理化が図れること、官公庁案件の経験豊富な技術者や他局発注業務に携わった技術者を配置することで円滑な業務推進や合理化が図れるところから必要人工数を見積り、また、諸経費については、役員数が少数で、事務職比率が低く、若年単身者の比率が高いため人件費コストの抑制が可能となったことにより、当該価格による入札に至ったとされている。</li> </ul>
入札価格の適切性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・局積算価格と(株)建綜研の入札価格との比較で価格差が生じている主な要因は、直接人件費における人工数の差と諸経費である。人工数については、局積算と84人・日の差が生じているところであるが、上記入札理由のとおり図面作成の合理化・官公庁案件の経験豊富な技術者や他局発注業務に携わった技術者を配置することで円滑な業務推進や合理化することができるとされ、諸経費については過去3期の決算実績が黒字で安定した経営基盤を確保しているとされていることから、入札価格は適切と思われる。</li> </ul>
当該契約の履行体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題なし</li> </ul>
手持ちの建設コンサルタント業務の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年3月まで手持ち業務があるものの、業務が少ないため支障がないことを確認した。</li> </ul>
配置予定技術者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な資格を有する</li> </ul>
過去において受注・履行した同種又は類似の業務の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他局での業務実績がある。</li> </ul>
経営状況及び信用状況	<p>経営状況、問題なし。 信用状況、問題なし。</p>

- 5 当該工事についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 平成29年11月6日 株式会社 建綜研